

東京福井県人会規約抜萃

- 第5条 本会はその目的を達成するため下記の事業を行なう。
1. 懇親会その他の集会の開催
 2. 会員及び家族の結婚の紹介
 3. 会員名簿及び機関紙の発行
 4. 郷土訪問、観光の斡旋
 5. その他必要と認められる事項



東京福井県人会
 平成7年11月15日(水)発行
 発行責任者 理事長 佐々木 功
 東京都千代田区平河町2-6-3
 都道府県会館別館8階
 福井県東京事務所内
 電話直通 03(3264)0454番
 振替口座 東京8-180487番
 印刷 河和田屋印刷(株)



世界に開かれた福井を
 目指して

●福井県知事 栗田 幸雄●

近年、情報化の進展や高速交通体系の整備に伴い、人、物、情報の国際化が急速に進展しており、地方自治体においても、人材の育成や産業の振興などの面から、国際化への対応が強く求められています。

こうした中、福井県では、「世界に開かれた福井」を目指し、米田ニュージャーゾ州、中国浙江省、ロシア沿海地方などと総合的かつ計画的な国際交流を推進しています。

特に、一昨年10月に友好提携した中国浙江省との交流につきまして、一昨年は、交流促進の基盤整備として省府からの提案があった「福井・浙江友好会館(水仙楼)」の整備を本県も協力して進めています。去る8月、私は近畿青年洋上大学の学長として浙江省を訪れた際、同会館の建築現場を視察してまいりました。すでに基礎工事を完了するなど、平成8年春の完成を目指し工事は順調に進んでいます。同会館は、杭州市の西湖の近くに位置し、ホテル機能のほかレストラン、会議室などを有する、観光、ビジネスの拠点と

して利用いただける施設です。また、福井県を紹介するコーナーも設置するなど、両県省の友好交流の拠点として活用してまいりたいと考えています。

なお、同会館は一般の方々もご利用いただけます。県人会の皆様も、浙江省を訪れる際にはぜひともご利用いただきたいと思います。

ところで、10月1日から10日間は福井市で開催される世界体操競技選手権福井大会です。期間中、県内の各市町村がそれぞれ1つの国や地域の選手、関係者と交流いたします。この会報が発行されるころには、大会は終了し、参加した選手、関係者それぞれが思いを胸に帰国していることと思いますが、期間中だけでなく、大会終了後も長く大きな交流が続き、市町村の国際化が進むものと期待しています。

今後とも、本県の国際化に積極的に取り組んでまいりたいと考えておりますので、東京福井県人会の皆様の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



会長 松平 永芳

会員各位、昨年も劣らぬ酷暑の夏を乗り越えての御健勝の段、慶賀至極に存じ上げます。従来は毎号、福井に関する縣、市政等の批判的記事を書き続けて来ましたが、遺憾乍ら祖国は

最早や批判など出来ない程の國籍不明國に成り下ってしまひました。満八十歳を越した老人らしく、昔の初入國の思ひ出話でもさせて戴きます。

私が初めて福井に赴きましたのは旧制中学二年生の夏休み、昭和三年七月、齡十三歳の折で、両親と姉二人の五人旅でありました。亡父の日記によると、午前七時半東京發、午後四時五十分米原着、午後九時二十七分、松平侯爵邸泊(註一時的木家當主康莊、夫人春嶽公長女御子)と

東京駅頭より福井駅頭に降り立つまで実に八時間五十七分を要してゐる。今日私が福井出向の際、両駅間の所要時間は僅か三時間三十五分である。

第二次世界大戦以来の國際紛争を通じて科学技術の長足の進歩があらゆる分野で目覚ましいが、航空機、船舶を含めて狭い日本を、これ以上狭くすることはない。

スピードアップには、大氣汚染、自然破壊の伴ふことは避けられないことを銘記すべきである。



変革期の福井県人
 幕末維新の群像
 松平春嶽

まつだいらしゅんがく

一八二八年、田安家に生まれる。一八三八年、松平家の養子となる。十六代藩主に任命される。一八四三年、福井藩に初入国。藩政改革に取り組み、一八五八年、横井小楠を政治顧問に招く。幕府によって謹慎を命じ

松平春嶽には、ヒエ団子の有名なエピソードがある。福井にお国入りしたばかりのころ、貧しい村を訪れて「このあたりでは毎日何を食べておるのじゃ」とおばあさんに話しかけ、出されたヒエ団子をムシヤ、ムシヤと食べた。「今度の殿さまは、ワシらの食べているヒエ団子を食べた」と農民たちは仰天した。春嶽は型破りな殿さまだった。「タカ狩り」「巡視」など、たびたび機会をみつけては領内を駆け回り、庶民とひびきを突き合わせて話をした。

江戸から福井藩主として初めてお国入りしたその日に春嶽は、足羽川の舟着き場「毛欠の渡し場」の道板が一枚しかないのに気付き「老人や子供は大変だろう」と二枚にしたという。



養浩館(福井市)
 旧福井藩主松平家の別邸。江戸時代の名園で戦災で焼失しましたが、一九九三年六月復元されました。当初は御泉水屋敷といわれましたが、由利公正の「養浩館記」以来、養浩館と呼ばれています。書院風数寄屋造の粹な建物から望む優雅な庭園は、池和泉廻遊式林泉庭園で国の名勝に指定されています。

(徒歩) JR福井駅から約15分
 入園料大人二〇〇円

<p>衆議院議員</p> <p>平 泉 涉</p> <p>〒100 東京都千代田区永田町二二二-1 衆議院第一議員会館三〇九号室 電話(〇三)三五〇八一七三〇九 FAX(〇三)三五〇二一五七七六</p>	<p>衆議院議員</p> <p>辻 一 彦</p> <p>〒100 東京都千代田区永田町二二二-1 衆議院第一議員会館六四〇号室 電話(〇三)三五〇八一七三〇九 FAX(〇三)三五〇八一七三〇九</p>	<p>衆議院議員</p> <p>山 本 拓</p> <p>〒100 東京都千代田区永田町二二二-1 衆議院第一議員会館二六六号室 電話(〇三)三五〇八一七三〇九 FAX(〇三)三五〇八一七三〇九</p>	<p>衆議院議員</p> <p>笹 木 竜 三</p> <p>〒100 東京都千代田区永田町二二二-1 衆議院第一議員会館二四〇号室 電話(〇三)三五〇八一七三〇九 FAX(〇三)三五〇八一七三〇九</p>	<p>衆議院議員</p> <p>山 崎 正 昭</p> <p>〒100 東京都千代田区永田町二二二-1 衆議院第一議員会館四一九号室 電話(〇三)三五〇八一七三〇九 FAX(〇三)三五〇八一七三〇九</p>	<p>衆議院議員</p> <p>松 村 龍 二</p> <p>〒100 東京都千代田区永田町二二二-1 衆議院第一議員会館三〇四号室 電話(〇三)三五〇八一七三〇九 FAX(〇三)三五〇八一七三〇九</p>
--	--	--	--	--	--

福井市

友好のきずな確認

熊本市

—姉妹都市で覚書調印—



覚書を交わす三角保之(熊本市長)と酒井哲夫(福井市長)

福井市と熊本市の姉妹都市提携に関する覚書調印式がこのほど行われた。両市長は「文化・スポーツ・経済・都市建設など各分野で幅広い交流を促進する」との覚書に署名し、固い握手を交わした。酒井市長は、観光物産フェアの相互開催や橋本左内、横井小楠

市民相互の交流推進へ

にまつわる公民館レベルの交流、シルバークロウのチーム訪問などを行うこと等「交流の実績を図り互いの市を発展させよう」と強調した。



由利公正宅跡

公正は福井藩士の子として熊本藩出身の横井小楠に学んだ。政府紙幣、大政宣札の発行や五箇条の御誓文の草稿づくりに活躍した。



「看護の心」を政治に 無党派手作り選挙

安久ミヨコさん

四月の統一地方選で東京の目黒区議会議員に安久(あんきょ)ミヨコさん(写真)が初当選を果たした。

安久さんは昭和10年福井市生まれ。高志高卒後、県立病院看護婦から上京、都立病院に勤務し「看護の心を政治に」を掲げて立候補。地域福祉の実現を目指している。小学校時代に両親を失った安久さん。「兄に負担をかけずに済む」と県立看護学院を受験したのが看護婦への道に入るきっかけとなった。六年間の県立病院勤務の後、二十七歳で上京。経験を生かし、都立病院へ。



変革期の流通業分析 芦田そごう専務(本県)が講演

福井商工会議所が主催する流通特別講演会が開かれ、本県出身の百貨店そごう専務取締役の芦田光司氏が「変革時代を迎えた流通業」と題し、激しい時代を生きて残るためのポイントなどを話した。

芦田氏は流通業の変遷を紹介した後、今回の不況を指して「こんな大きな変革期は初めて。政治・社会・企業と全体の動きが変わってきている。構造的に問題があることを認識すべきだ」と語った。

小売業に構造的変化をもたらしてゆくことが大切だ。消費者



変革時代を迎えた流通業

といかにコミュニケーションをとってゆくことが重要になってくる」と語った。

子どもころから「政治への意識が強かった」と慶応大法学部の通信教育を受けたほか、市川房枝記念館の「女性の政治参画推進研修」にも参加した。この間、左腕に肉腫(しゅ)ができてしまった。「髪は受け死線をさまよった」「髪は受け死線をさまよった」ともあつた。患者の置かれている立場を身を持って体験。「組織の中においてはいかにいかにいかに」と退職し、区議選出馬を

『日本縦断水の旅』出版

武生出身の南正時さん



取材中の南正時さん



鉄道と旅の写真家として新聞、雑誌などで活躍している武生出身の南正時さんが、全国の名水の里をまわった「日本縦断おいしい水の旅」を出版した。「鉄道で訪ねる湧水の里」(10/8)として、北海道から沖縄県宮古島まで全国各地の自然の水を巡り歩いている。「名水百選」に選ばれている場所のほか名水の知られていない山野のきれいな水、わき水群も探訪。それぞれ実際に訪ね、水を味わった印象と語り聞かされた歴史を伝説、土地の人との触れ合い、環境に対する評価などをエッセイ風につづっている。県内からは、「お清水」(大野市)「瓜割ノ滝」(上中町)「解雷ヶ清水」(武生市)「味真野の里わき水」の四カ所が紹介されている。

決意した。元環境庁長官で看護婦の先輩でもある石本茂さんに「出るなら無所属がいい」と激励され準備を進めた。手作り選挙の結果、見事初当選を果たした。「お年寄り、病人の立場での発言をしていきたい」と区議としての一歩を踏み出した。

「日本一短い母への手紙」

映画化

子供を捨てた母役に十朱幸代

ベストセラーとなった「日本一短い母への手紙」(大巧社)は丸岡町が全国から集めた「母への手紙」をもとに昨年出版された。丸岡町は、徳川康康の家臣、本多作左衛門重次が陣中から丸岡城の妻に送った手紙「一筆啓上の用心。お仙泣かすな馬肥やせ」が有名で町内にはこの手紙を刻んだ石碑も立っている。丸岡町では、この本多作左衛門の手紙にちなんで毎年、手紙文のコンクール「一筆啓上賞」を開催しているが、「昨年『母』をテーマにしたところ全国から、3万2236通もの手紙が寄せられた。

東映が映画化を企画したのは秀作に選ばれた「あの人と幸せでしようか、お母さん、父さんは無口を通し逝きました。6才の娘、4才の息子を置いて家を出た母親が16年後再会する。子供たちの父親は亡くなり、母親は今も銀座のママになっていた。ストーリーもほぼ固まり、主人公の母親役に十朱幸代(52)が決まった。(沢井信一郎監督 11月23日公開) 十朱の映画出演は1992年(平成4)の「首領になった男」以来3年ぶりになる。本人も「日本一短い母への手紙」のファンでもあり、映画化での主演に張り切っている。(日刊スポーツ6/26)



「日本一短い母への手紙」に出演する十朱幸代さん

わが社の東京ビジネス

リネン部門全国1位に 山甚グループ



山甚産業社長

山甚グループ(山本農一郎社長)は百三十年を越す歴史を持ち、蚊帳からスタートした繊維部門の山甚物産、山甚不動産、リゾート部門のロイヤルカントリークラブなど、多岐にわたる事業を展開している。本社武生市へとシェアを拡大。寝装部門は全国五位、中でもリネン関係はホテルなどのカパリンググアタールを中心に全国一のシェアを誇る。当時府中周辺(現武生市)でとれる麻を使い近江で蚊帳が製造されていた。五代の甚三郎が近江から技術を移転したのが始まり。蚊帳は昭和三十年頃まで主力商品として同社飛躍の原動力となった。

リネン倶楽部(三カ所)など多角経営を行っている。本社武生市へとシェアを拡大。寝装部門は全国五位、中でもリネン関係はホテルなどのカパリンググアタールを中心に全国一のシェアを誇る。当時府中周辺(現武生市)でとれる麻を使い近江で蚊帳が製造されていた。五代の甚三郎が近江から技術を移転したのが始まり。蚊帳は昭和三十年頃まで主力商品として同社飛躍の原動力となった。その後、蚊帳の需要は減退するが、同じ流通ルートの寝装具に進出し、家庭用寝具はもちろ

前田建設工業株式会社
代表取締役社長 前田 靖 治
〒102 東京都千代田区富士見 2-10-26
電話 03 (3265) 5551
FAX 03 (5276) 5162

株式会社金融界社 金融研究会
常任顧問 高橋 修 一
常任理事 高橋 正 孝
〒100 東京都千代田区有楽町 1-7-1
有楽町電気ビル南館
電話 03 (3212) 7720(内)
FAX 03 (3212) 4217

株式会社 熊 谷 組
代表取締役社長 熊谷 太 一郎
〒162 東京都新宿区津久戸町 2-1
電話 03 (3260) 2111
FAX 03 (5261) 7590

明治大学 創立者

矢代操は鯖江出身

藩文書で明らかに



明治大学創立者三人の一人、矢代操(やしろう みさお)が、鯖江藩士であったことが明らかに。地元の鯖江藩文書で、矢代操は鯖江藩士時代に矢代美太(みた)と称し、下士の藩士、松本依吉の三男として嘉永六年(一八五三年)に生まれて、明治二年に矢代家の養子になったことが、藩文書で明らかになった。

藩校、進徳館に学んでいることから優秀な人材だったことが分かる。矢代は選ばれて政府の貢進性(こうしんせい)となり、さらに明治四年に大学南校(東大の前身)に入学。外人教師からフランス語や法学を学んだ。

明治十四年(一八八一年)に、明治法律学校(明治大学の前身)の設立に、岸本辰雄(鳥取藩出身)宮城浩蔵(山形県・天童藩出身)とともに参加することになる。当時の日本の若き第一級の法学の専門家であり、最新のフランス法学の権威でもあった。明治法律学校は、最も新しい

フランス中心の法学の意気盛んな人々たちによる、民衆のための法律知識を啓発し、在野の精神に満ちた学校であったと言える。矢代は、その後、官界に身を転じ、明治十五年に元老院書記生を経て貴族院書記になった。

明治二十四年(一九〇一年)四月二日賜子フランスのため三十八歳で死去した。

矢代が鯖江で住んでいたのは「明治九年鯖江実測図」によると現在の鯖江市民会館の付近で、尾形町、本町辺りと思われるが明確でない。当時の地図に「矢代操」とあり、明治初めまで土地を所有していた。左隣は津田右隣は野村という家だった。



参院選 松村龍二氏(自民) 初当選

長、埼玉警察本部長、九州管区警察局長を最後に退官
●家族
妻、親子(えいこ)、長女真

鎮西 迪雄氏

農業者年金基金理事長に就任



鎮西迪雄氏略歴

鎮西迪雄氏(ちんせい いちお)略歴 62年(昭和37年)京都大学法学部卒。農林省へ。国土庁土地局次長。水産庁長官を経て八月一日付で就任。56歳。



矢代操の屋敷跡付近 現鯖江市民会館付近

酒井 俊幸さん 文部大臣奨励賞受賞

第十七回自曲展(自曲美術協会主催)が、このほど、東京・上野の都美術館で開かれ本県出身の酒井俊幸さんが文部大臣奨励賞に輝いた。

酒井さんが受賞した作品は「晩秋の浅間」賛歌。八年ほど前から描き続けている浅間山をさまざまな角度から描き、今回は確水峠から見た浅間で迫力のある浅間山となった。都知事は賞状を授賞しているが文部大臣賞は初めて。「長くやっていると、これを機会に頑張りたいたい」と意欲を燃やしている。

八年二月の松坂屋の二十年の記念展の作品制作のためヨーロッパの取材旅行を終えた。また

昨年、在任している大田区の美術家協会理事にも就任した。



文部大臣奨励賞を受賞した「晩秋の浅間」賛歌と酒井さん

郷土歴史博物館(福井市) 新館長に松平永芳氏が就任



松平 永芳氏

松平永芳東京福井県人会会長は四月一日付で福井市郷土歴史博物館館長に就任した。郷土歴史館は昭和四十九年まで六年間、同館長を勤めており、二十一年ぶりの復帰となる。

福井市では、善浩館への移転計画が持ち上がり、新年度に基本構想策定に着手することから、あらためて、経験者であり、福井藩主・松平慶永(春慶)の孫で松平文庫の寄贈者、県博物館協議会長も勤めたことのある松平永芳氏が再就任することになった。

本橋本 左内

安政の大獄によって二十六歳の若さで斬首(しんしゅ)された一代の天才の足跡を生きたきと描いている。

緒方洪庵の適塾や江戸の坪井塾で、左内が各方面の学問にいかんかにかき出していたかという事例も一つ一つ具体的にわかりやすく、説得力をもっている。また、左内ならではの「懸河の



高橋正孝社長が ゴルフ場経営について講演 NHKセミナー

このほど青山で開かれたNHK特別セミナーで日高カントリ倶楽部、大相模カントリークラブ社長の高橋正孝氏「写真」が講師として招かれ、ゴルフ場と経営の現場からの報告を行った。同氏は大野市出身で両ゴルフ場の創立者の高橋修一氏の三男。

セミナーは「貯託金償還問題にゴルフ場協会がどう対応するか」がテーマ。

高橋氏は「ゴルフ場は企業者と会員とで成り立っている。長く存続することを了解して建設されるもの」との考えを述べた。

人声優



根矢 美智子さん(武生市出身)

武生商業高校卒業後、書道の専門学校に進学。卒業後就職と同時に、本格的に声優の勉強を始める。また一方では、声優学校の仲間達と劇団「アカベラック」を旗揚げ。3年前に仕事を退職し声優一本に。現在は「勇者警察ジェイ・デッカー」(友永あずき)、「めたるふあい」(飯)の3本のレギュラーの他、ビデオなどもやっている。

「夜間の学校でしたので、仕事をしながら通いました。あと日本ナレーション演技研究所にも通い、劇団もつくったんです」とにかく、パワフルだ。

「声優ってただ声をあてているだけじゃないんです」「お前はへたくそなんだ」と言われても辞めずにやり続けることが大切だと思います。

(月刊ウララ9/25)



移動計画が持ち上がっている「郷土歴史博物館」



「橋本左内」の表紙



キューティ・ハニーのワンシーン

公認会計士 森田満雄事務所
公認会計士 森田満雄 (池田町出身)
税理士 森田満雄
〒110 東京都台東区1-23-10
ハイム秋葉原203
電話 03-38335-2636

服飾総合卸 株式会社 テラキ
会長 寺木 伝
本社 〒111 東京都台東区浅草橋3-6-3
電話 03(3862)5526(内)
FAX 03(3862)5529
大阪営業所 〒550 大阪市西区靉本町鞆3-28
中野ビル301号
電話 06(443)3055

株式会社 コナカ
KONAKA
代表取締役社長 岸下 武雄
本社 〒224 横浜市戸塚区品濃町517-2
電話 (045)825-1111(内)
FAX (045)825-5688

味の名匠

つぎは田村 田村平治氏

田村平治氏は、日露戦争の最中であつた明治三十八年、若狭の魚問屋に生まれた。戦争の一日も早い勝利と、世の中が平らに治まることを願つた祖父によつて「平治」と命名されたといふ。大正八年、十四才で京都の料亭「飄亭」(ひょうせい)に弟子入りし、故西村卯三郎氏のもとで七年間の修行を積んだ。「飄亭」の朝粥や、飄亭卵を創つたこの料理の名人を通して、平治氏は日本料理の真髄にふれる。その後、京都や大阪の名料亭で武者修行をかさね、昭和七年には東京築地の「藍屋」(らんでい)に迎えられる。すぐ近くに築地の魚河岸のある恵まれた立地条件

平治氏の料理はすべて、「五」という数字がもとになっている。すなわち甘味、塩味、酸味、苦み、そしてびりっとした辛味という五味。視、聴、臭、味、触という五感。「献立はな、目でみて美しく、歯ざわり良く、香り高く、味わい深く、喉越し快く」ということでのうちはあかんとよ。それから、白・赤・黄・青(緑)・黒の五色。五色が揃



長男(輝章) 左は良きライバル

つてこそ、見た目も味も調和がとれて、栄養のバランスもよいと言ふ。「五」という数は、火・木・水・金・土の五行からきている。それから包丁にも陰と陽があつてな。表で丸うむけば陽、裏で四角う切ったら陰や。こんなのは全部、古い中国の文字に出でくる。料理人かて三十までは職人でええけど、それから後は頭使わならんよ。しつかり勉強せなあかん。こうした言葉の含蓄の深さは、そのまま平治氏のお人柄の深さでもある。(東京味の名匠24人・保育社・カラーブック)

「地方では伝統的な展覧会か、逆に現代美術という両極端になりがち。美術により親しめるきっかけになるようなものはなかなか来ない。いろいろな選択肢があつていい。何處か足を運ぶうちに見る目も養われる。大都市で頻りに美術展が開かれることがあつたわけで、一足飛びに根づいたわけではない」と、底辺づくりの大切さを再び強調した。美術展を鑑賞するときは「全部を好きにならうとは思わないで」と言う。「一点でもいいから心に残るものがあれば、それが価値がある。出合いがあれば

福井市出身の
世田谷美術館学芸員
川口 幸也さん

作品に親しむ機会を

「堅苦しく考えがちな一般市民には、目ざめるような言葉だ。福井で見られる文化芸術への取り組みは、特にビデオイベントや、今後は中央で評価が高いという。美術館構想に話を向ける」と文化はハードよりソフト。建物より中で何をするかが大事。人に金を掛けられるか、人を遊ばせられるかどうかだ」ときっぱり。「福井の人は遊ぶことに罪悪感がある」。福井を知ると、外側から見つめた重い言葉に用意はないという返事でした。福井の時は村に三ヶ所の井戸

福井県人



つぎは田村のお懐石コース、味良く目にも快し。

私の故郷

「私の某」住んでいた 東大名誉教授 竹内 均

私は福井県の大野市に生まれました。岐阜県と石川県との県境に近い山の中のみちである。天正年間には織田家の武將・金森長近が開いた城下町であり、小京都とよばれる整然たる町並みもあつて。約四百年の歴史のある朝市や、きれいでおいしい水でも知られて。大野のまちには土井家の居城・亀山城をのせた亀山がある。先祖が土井家の侍であつたこともあつて、私の生家はこの亀山に近いかつての土族町にあつた。

大野の人たちは進取の気性に富んでいた。子供のころに無意識に使つていた言葉のあるものが、後になってオランダ語であつたことを知つて驚いた覚えがある。幕末に、藩は「大野丸」という名の西洋風の船を造り、北海道や樺太を開拓して藩の経済を立て直した。また浄土真宗中興の祖である蓮如の活躍の舞台だつたことでもあつて、大野のまちには素朴な浄土真宗の信仰が行き渡つて。まには「私の某(なにがし)」と呼ばれる人があつた。亡くなった私の母や、同じまちの生まれである私の妻の父などその例が。彼らは勤勉、正直、感謝の心を忘れぬ見本といつてよい人であつた。私が幼かつたころの大野に

越前大野城

越前大野城は、天正年間に4年の歳月を費やし、金森長近の手により築城された。現在の城は焼失後、昭和43年再建された。



は、まだ豊かな自然が残つていて、家の前を流れる小川でフナを釣る、近くの畑でチョウをつかまえ、これまた近くの雑木林でカブトムシをとることもでき、夏の夜には、ホタルが家の中へ夏いこんできた。

ひと模様

ニッカ広報部長に就任した 藤井 幹司さん

ニッカウイスキーの広報部長に武生市出身の藤岡幹司氏が就任した。マスコミの対応など、まさに会社の顔ともなる存在。就任の抱負などについて聞いた。広報部長就任について「企業の姿を正しくお話しするのが私の役割。『黒子』の仕事です」との感想を語った。早速、社内の製品の記者発表に立ち会つた。「平成元年の税制改革で、国産一級ウイスキーは打撃を受け生産量全体が減つてしまった」と話す。業界が置かれた環境は厳しいらしい。



「黒子」に 企業の姿語る

くヘルギーからビールの輸入も始まります」とPRは忘れない。ウイスキーで培つた信頼を背にした社が多角化を進める中、ニッカの対外窓口を務めることになった。前住の金メダリスト、笠谷ジャンプの金メダリスト、笠谷幸生氏だつた。「笠谷さんは私の一年先輩です。スキー連盟の仕事もあり、半年前から広報部で引き継ぎをしてきました」自らも藤島高、一橋大を通じ

て陸上部に所属。大学時代は百十障音で「当時(一橋大の)歴代3位の記録もありました」というスポマン。酒との出合いは学生時代から。「好きてしたね。過度の飲酒はダメですが、ストレスの発散や心の安らぎにと、お酒のある生活を通じ社会に貢献したい」と、酒の効用を説く。武生市出身で、奥さんも福井市出身の県人。横浜市在住。49歳。

地震の教訓

相澤 敦子(菅原市)

一月七日の地震は、福井地震を経験している私でも、死ぬかと思うほど怖くも死ななかつた。かろうじて家は倒壊を免れたが、今は傾いた家で暮らして、ガスは止めた。ガスの不具合は想像を超えたもので、十数年前、私は防災に関心を持ち市の広報の方に対応を聞いたことがあつた。とてもむずかしいとのこと。また昨年水道モニターをした時、水のことを質問すると、関西に地震はなく別用意はないという返事でした。

BOOK 巨木は揺れた

岡田啓介の生涯 仙岩 進著 近代文芸社刊 千八百頁

武生出身で日本文芸協会会員の仙岩進(本名新井進)さん(六二)「船橋市在住」が以前、福井新聞に連載した小説「巨木は揺れた」を改訂出版した。福井市生まれの首相岡田啓介の生涯を克明に描いている。



酒類・食品総合商社
株式会社 **せき**
代表取締役 山内 高 嘉
〒104 東京都中央区湊3-13-6
電話 03(3552)8621(代)
FAX 03(3552)8625

千代田オフセット株式会社
代表取締役社長 佐野 志 郎
〒101 東京都千代田区神田神保町1-50
電話 03(3291)7501
FAX 03(3293)1589

泰信電気株式会社
取締役社長 坂下 昇
本社 〒105 東京都港区芝3-43-13
電話 03(3452)8311(代)
FAX 03(3452)8317

活躍するわれら



私のお酒の飲み方 友田 晶子(福井市)

ようやく秋になった
先日、秋の味覚の王様、松茸を
食す機会に恵まれたが今年はお
んまり夏が暑すぎて成長が早
く、かさがパカッと開いたも
のが多いらしい。
ヨーロッパでも秋は茸が旬
で、イタリアの「フンギ・ボル
チーニ」と呼ばれる肉厚の茸が
もてはやされ、コクのある白ウ
インと合わせたりする。
もちろん松茸は、清酒がいい。
炭火で焼いて少々の醤油とすだ
ちをかけたものなどは、辛口
ですっきりと、清らかな味わ
いの純米酒を合わせた。それも
松茸という風格からいえば、手
間ひまかけた品と艶のある吟醸
がしっくりくる。
味は松茸に優るといわれる舞
茸は、塩胡椒にたっぷりのバター



「丹巖洞」一松平春嶽は度々ここで家臣を集めて議論した。(問い合わせ0776-36-2668)

「福井」体験と阪神大震災

吉田 信弘(読売新聞・科学部長)

東京に住むようになって二十五年、妻(実家は神戸市)は地震のたびに「どうしてこうも多いの、神戸は地震知らずよ」と言い続けてきた。それが関西の人に共通した認識なのだろうが、小学校一年の時に福井地震を体験した私は、震度2や3には鈍感で、「不感症」をなされるまで。
空襲下の大阪を疎開、そのまま住み着いた母の実家の鯖江市。一九四八年六月二十八日に発生した福井地震の震源は丸岡町。蒸し暑い一日が過ぎようとする午後五時十四分ごろだった。無事処理、母に連れられていたふろから飛び出したものの、その姿で外に逃げられない。二人とも庭の柿の木の下の

断続的に起こる余震に耐えた。震源からいかに離れ、地震が古い地層の洪積台地だったからだろう、周囲に家の倒壊はなかった。が、しばらくは恐怖の体験が夢の中に再現、寝小使をしてはしかられた。
「福井地震も活断層が横断した直下型。地震そのものは今回と似ているが、被害の範囲が阪神大震災よりも広がった第一の理由は、震災区域の地盤が軟弱な沖積層だったこと」と福井出身の地震学者の沢田義博さん(電力中央研究所)は分析する。
地震の翌年に県が発刊、その「福井震災誌」によると、震災地域は戸数七万一千九百二十二人、死者は三十八百五十八人

県民の地震に対する認識にも触れている。「北陸一帯は地震と極めて縁遠い地帯である」とい聞かされ、それを堅く信じてきた。事実はまた信ずるに足るほど地震に縁遠く、他人事のように感じていた」と反省。
国土の至る所に活断層が走り、世界の地震の二割は日本に上った。
久保氏は高志高を経て法政大卒。コンピュータ専門月刊誌「コンピュータ」の編集に携わり長く編集長を務めた後、大学教員に転身。九一年から江戸川の持ち主。九一年から江戸川大に勤務し、現在社会学部マスコミュニケーション学科の助教。埼玉大非常勤講師も務めている。

豊かさ追及のソフトを
マルチメディアの本出版
久保・江戸川大助教授

福井市出身で江戸川大千葉葉(社会学部)の助教授、久保氏(五二)がこのほど、マルチメディア関係の本「マルチメディア時代の情報戦略」(NHKブックス)を出版した。マルチメディアをめぐる動きや将来を世界的な視野から幅広く展望しており、関心を呼んでいる。



マルチメディアの本を出版した久保助教授

福井地震教訓 念残せず

宮川 知彰
東北大学名誉教授

私は、昭和二十三年の福井地震の際に、被災後必死に建てた倉の二階にいました。ともかく命から逃げて出た。おかげで今日まで生き延びてきました。この地震当時のことを振り返ってみると、何か今の建築学や地震学者が気付いていないこと、あるいは気付いていていざという時に役に立たないこと、今思えてなりません。それは地震の上下動と水平動の合力ということです。
地震の際の上下動と水平動の合力はそれぞれ単独の動きよりも大きくなります。もちろん、上下動の力と水平動の力が相殺しあうような関係になって「地震の揺れ」の力が弱まることだってあるでしょう。しかし、この合力が最大になった時が福井地震の際にはあったように思えます。この瞬間、私の住つた家の家が倒れたのです。
人から聞いた話によると、当時の「だるま屋」前を歩いていたら人が一斉にりもちをついたり転んだりしたそうですが、これもこの合力が最高値に達した時だと私は推測しています。また面白いことには、当時の

大統領からのエール

大和田 潔

朝起きて新しい花が咲いていて、その見るのは楽しいことだ、という暮末の歌人、橋野寛の歌がクリントン大統領によって披露された。天皇、皇后陛下が訪米された時の歓迎会の席上、これからの日米関係の親密な展開を期待するという大統領からのエールの一コマである。
橋野寛といえは勅皇の歌人という印象が強いのだが、実は素直な心を詠む歌こそ彼の木領なのだ。

この回の著書では、編集者、研究者双方の観点でマルチメディアを総合的に考察している。米国内で打ち出された「情報ネットワーク」のインパクト、今後の潮流や、日本の構想、今後の潮流や、新情報産業の将来像、発展へのシナリオなどについて、興味深くアプローチした。
「既存の手段もふくめ、マルチメディアにはいろんな組み合わせが考えられるが、生活者と消費者、メーカーなどが相互に作用し合う合意が必要。行政も市民に何をどれだけサービスできるかという視点が重要となる」



無残な姿をさらす大百貨店。福井市民にとってはシンボルの建物だ。

が入っててあと一カ月は大丈夫と分かったとき、まさにホッと安んじた気持ちがかみじみと伝わってきた。
実際、橋野寛は大層貧乏だった。殿様の松平春嶽が彼の家を訪れたことがあつたが、あまりにみすばらしいあつた家ぶり、ただただ驚いてしまった。その春嶽が寛の学識と人柄に惚れ込み、学問の講師として藩に招へいしようとしたが固辞された。明治維新の直前、五十七歳で世を去った。一切の世俗的栄達を拒み、赤貧のうち世に淡々と生涯を送った。越前福井の人。没後三十年、正岡子規によって万葉以来の大歌人と評価され、その名は日本全国に広がった。
(健康・体力づくり事業財団理事)

エスケー興業株式会社
代表取締役 木村 静
〒164 東京都中野区本町3-30-14 コアシティ中野坂上5F
電話 03(3320)9685 FAX 03(3320)9829
営業品目
サンセラミカグ 本曹グラニット小舗石 テラゾーニール
グラニットタイル 大理石その他建築材料販売並びに施工

朝岡香辛料株式会社
代表取締役会長 朝岡 勇
〒174 東京都板橋区東坂下2-13-16
電話 03(3969)5106(代)
FAX 03(3969)3143

佐々木内外特許商標事務所
所長 佐々木 功
所長 佐々木 功
〒105 東京都港区虎ノ門1-2-29
虎ノ門産業ビル6階(虎ノ門交差点文部省前)
電話 03(3591)0271(代)
FAX 03(3508)0170(代)

情報

タケフ・ナイフレッジ
 (武生市)
 七〇〇年の歴史を育まれた「歴
 前打刃物」ナールレッジ工房
 では伝統的技術の継承と革新の
 両立を追求し、最新の加工機
 具を導入し、高精度の加工を
 実現しています。



来春、豪の芸術祭参加

「夢のよう」 団員意欲

織田町の創作和太鼓グループ、OTAIKO座「明神」が、来年三月オーストラリア、アデレード市で開催される第十八回国際芸術祭に出場することが決まった。グループでは「織田の太鼓を全世界にアピールするチャンス」と初の海外公演に意欲を見せている。

アデレードフェスティバルは二年に一度、オーストラリア南部のアデレード市で開催される国際芸術祭。十八回目は来年三月一日から十七日間の日程で行われ、世界約五十カ国から集まった演劇や舞踊、オペラなどが上演される。同町は三年前からアデレード市と交流を深めており、昨年OTAIKO座「明神」のフェスティバル参加の話が持ち上がった。

出場には同フェスタの審査に合格しなくてはならず、このほど審査員のバリー・コスキーさんとマネジャーのイアン・スコビーさんが来町。オタイコ座で審査を行った。メンバー十五人が「アフリカンビート」などオリジナル二曲を披露。直後、北陸最大の明神太鼓が

「明神」の響き世界へ



フェスティバル参加も決まり、審査員のコスキーさんと握手を交わす上坂座長

歴史遺産で活性化 上中 熊川町並み保存本格化



宿場町の風情が残る上中町熊川。

上中町熊川。宿場町の風情が色濃く残るこの集落で、町並み保存の動きが本格化している。上中町熊川は、若狭のサバを京へ運んだ鯖(さば)街道、そのうちのひとつ、若狭街道(現在の国道303号)の宿場町として栄えた。最盛期の十九世紀ごろには通りに人馬があふれ、横切るのにも苦労したといわれる。熊川には往時をしのげる江戸末期、明治初期の建物が数多く残っている。

貴重な歴史遺産を後世に残そうと昨夏、住民二十人で「熊川のまちをつくる会」を結成した。行政を交えて定期的に勉強会を

歴史遺産で活性化

打ち鳴らす気迫のこもった演奏が会場を揺るがせた。コスキーさんは「すばらしい。ぜひアデレードへ」と絶賛。「和太鼓の参加は同祭三十六年の歴史の中で初めて。明神太鼓とともに織田の音をオーストラリア中に響かせてほしい」とその場で参加を要請した。座長の上坂座長(三五)は織田町織田のフェスティバルと固く握手し「夢のようです。世界のの人に明神の音を聞いてほしい」と感激していた。

OTAIKO座「明神」は五年前、太鼓で町おこしを町の若者十人で結成。現在は約二十人のメンバーで行っている。海などオリジナル二曲を披露。直後、北陸最大の明神太鼓が

中世の町並みに 一乗谷朝倉氏遺跡 復元の民家 10棟公開

一乗谷朝倉氏遺跡資料館による民家の復元事業は、一九九一年から始まった。発掘調査に基づき、中世の道路約二百メートルに沿って、土塀六百十メートルと庶民の家十棟を復元した。ひのきなど当時使われていた材料を使い、石垣は出土したものを再利用した。八三年にできた武家屋敷と合わせて公開された。

(朝日4/9)



緑の村複合施設の完成予想図

「大本山」意識し独自視点 永平寺・緑の村複合施設



緑の村複合施設の完成予想図

永平寺町が緑の村グラウンドの南側に整備を進めている「緑の村複合施設」が本年度完成し、来年五月にオープンする予定。総事業費は約十八億七千六百万円。核となる建物は大本山永平寺の「象松閣」を復元した歴史資料館、もうひとつは本年度着工する図書資料館。町の文化発信の拠点として期待が高まっている。

歴史資料館は、昭和五年に永平寺門前の寺大工、畔川半助が建設した大本山永平寺(象松閣)を復元。構造は木造建築特有の美しい外観中には百五十六畳



和泉村観光協会 会長 中山 正治

「和泉村はおいしい水と空気が財産。これをどう生かしていくかですね。県内では人口が一番少ない。だが、村全体には「観光ではどこにも負けない」活力がある。年間百万人の観光客。「滞在客をいかに増やすか」が課題だという。

これまでも地域づくりにかかわってきた。「ジャンソン」「青葉の笛」を手がけ自分でも館を創る。「穴馬の歴史を訪ねる会」を育てるなど郷土史にも詳しい。

「県内で和泉村は奥深いという印象が強い。でもここは、中京圏から本県へはいる玄関口。県全体の観光案内も兼ねては。中部縦貫道の開通を見越しては。それに村でも遊びのブームを養成しなければ。夢は膨らむ。そは屋のおやじさんから昨年

遊びのプロ 養成したい

和泉村観光協会

会長 中山 正治

竹文化の振興を

立野 久夫 (武生市)



七月、村議に初当選した。和泉村朝日。54歳

「竹」はわれわれの生活にかかせないもの。茶道や華道、書道など、竹文化はわれわれの身近な所たくさん生きている。本県にも、古来から伝えられている特色ある竹文化がある。

この貴重な文化を将来に継承するため、竹文化振興の運動を興すべきだと思います。昔、環日本海圏域の中心にあった福井は、朝鮮や中国をはじめとする国際交流の基地として情報発信をしていました。

これからは竹文化の振興、竹材を利用した住まい関連の産業を育て、新たな情報発信基地となることを提案したいと思っております。

緑の村の自然環境を生かそうと、施設の周囲にも工夫が見られる。歴史資料館には紫陽花(あじさい)園と呼ばれる美しい庭を整備。図書資料館には禅空間を意識した四つの庭を造る。「礎石の庭」「白石の庭」「木の庭」「瓦(かわら)の庭」でそれぞれ荒々しさ、静けさ、心の安まり、冷静さをイメージしている。

三年計画で進めてきた同事業も本年度が仕上げの年。大本山永平寺のおひき元として、その精神が生きている建物や「映像文化」を意識した資料館に町独自の視点が表れている。

株式会社 小 牧
 取締役社長 小 牧 由 章
 〒914 福井県敦賀市余座13号1番地の1
 電 話 0770 (22) 0611(4)
 F A X 0770 (22) 3173

新 志 乃 壽 司
 株式会社 シノヲ
 取締役 川 崎 善 三 (南条町出身)
 〒105 東京都港区西新橋 3-6-7
 電 話 03 (3432) 8878(4)
 F A X 03 (3432) 8055

福井郷土料理 み く に
 スナック喫茶 チロル
 代表取締役社長 中 村 秀 子
 〒162 東京都新宿区市ヶ谷八幡町 8
 シャープ東京ビルB1
 電 話 03 (3268) 2632
 F A X 03 (3268) 2629



さまざまな表情を持つ能面。右から「翁」「若女」「大飛出」「鼓悪尉」

ひと模様

300年先見据え模索



能面師として昨年春、町の招きで兵庫県から「能楽の里」に移り住み能面を打ち続ける。この世界に入り、今年で二十三年目を迎える。「日本の能楽のために、三百年先を見通して腰を据えじっくり取り組んでいます」。作業は

もっぱら夜中が多く、辺りが薄明るくなるまでノミを持つ。桑田さんは、静かな環境で作業ができる同町を「面打ちに最適な場所」と絶賛する。全国でも珍しいという能面美術館は池田町が建設した。桑田さんがこれまでつくりあげた新しい面を七十三面展示している。

「能面には幽玄のかけがあり、私たちの心を異次元の世界に運んでくれる。将来を考え、今何をつくらねばならないか模索している。後継者育成にも力を注ぐ。

小さいころから彫り物が好きだったという桑田さん。「大変な世界に足を踏み入れた」と苦笑う。池田町志津原、昭和20年生まれ、兵庫県三木市出身。234

桑田 能忍さん (池田町能面美術館長)

とさとふる



蔵を生かした町づくり協定書をまとめた武生市の蓬萊地区

21個の蔵など 文化資産活用 新年度から武生市

大正期の蔵並ぶまちに 外壁の色調、高さ統一

武生市の蓬萊地区再生事業推進協議会(杉本武司代表)は、地区の町づくり協定書をまとめた。協定書は、地区に残る蔵を再生するのをはじめ、屋根の高さ、外壁の色調などの意匠の統一などを盛り込む画期的なもので、今も面影の残る大正時代の風情を復活するの狙い。対象エリアは一、四この地区には、大正中期に建てられた蔵が二十二棟をはじめ、伝統的な木造住宅が今も残っている。市では同協定書をもとに、建築物の意匠、形態の誘導を確実に実施できるように都市計画としての地区計画を定める。かつて武生名物だった、松並木や用水などを復元することも検討している。蔵の活用としては、越前漆器、陶芸品、越前和紙など丹南一円の特産品の工房兼アンテナショップなどが挙げられている。

事業をサポートしてきた市もこれに対応。町内に幅四・五メートルのコミュニティ道路を東西南北に設備することなどを検討。また蔵の活用にあたって、行政と模索していくことにしている。市街地再開発室では「蔵を生かして、町にかいわい性を持たせていきたい」と話している。

資めがね 資料がね

長谷川眼鏡グループのハイビース「朝日町」の佐々生工場敷地に民家の土蔵を移築した。めがね資料館は木造二階建て。武生市坂口から古い土蔵を移築し改装したもので。柱はクワで、(はり)はケヤキ。西側の梁を資料館とし、一階が休憩所。二階に長谷川正美社長が七年前からヨーロッパへ出かけるたびに収集してきたクラシック眼鏡など六百点を展示している。

桃山時代に日本に入った鼻にかける「てんく眼鏡」や江戸中期の「鍍皮漆研ぎ出し眼鏡」中国製の「玉石ビーズ縷文眼鏡」など貴重なコレクションのほかに、歴史が分かるように陳列。昔の望遠鏡や双眼鏡、ルーペなどもコレクションとしてある。



水月湖畔に完成した三方町観光ホテル「水月花」



完成したハイビースのめがね資料館

名田庄・滞在型観光の拠点

名田庄村初の宿泊施設「流星館」が納田終にオープンした。客室はすべて洋室でシングル三、トリプル十二、ファミリー(四人四の十九室。料金は一泊二食付きで一人八千円)。



行村に建設した。木造一部コンクリート造二階建て、四千三百平方メートルの敷地に延べ床面積約千平方メートル。

流星館オープン

19室、レストラン併設

この施設は、通過型観光からの脱皮を狙い、村が三億二千万円をかけた頭巾山青少年旅

地酒

三田村恭造さん (今立町)



原酒の貯蔵庫で、地酒造りに関して語る三田村恭造さん

そばどころ今立町。現在、唯一の酒蔵として百二十年続く喜娘酒造。八代目、喜左衛門の名を継ぐ三田村恭造さん。今立町は千五百年の伝統を持つ和紙の産地でもある。三田村さんの酒蔵の喜娘の名前も「紙漉(す)き娘」に由来するといわれる。この紙漉きを支えてきたのが、豊かで良質な地下水。「酒造りも水が命。昔から「水のいい所にうまい酒あり」と言います。」

三田村さんの酒蔵でも代々、裏山に引いた井戸から白山の伏流水を掘り上げて酒造りをしていく。ミネラルを多く含む、大変よい水だという。そして原料は、ない。

株式会社 福井新聞社

本社 〒810 福井市春山1-1-14 電話0776(23)5111(代)
東京支社 〒104 東京都中央区銀座5-10-9 戸塚ビル
電話 03(3571)2918(代)
FAX 03(3574)8564

から口男の酒



本社/勝山市沢町1丁目3番1号 電話(0779)87-2500
支店/福井市新保町19-35-1 電話(0776)53-5800

カタログ・社内報・フォーム帳票等印刷物一般

河和田印刷株式会社

東京本社 〒169 東京都新宿区高田馬場2-6-5
電話 03(3200)7777
福井本社 〒910 福井市春日3丁目620番地
電話 0776(35)3333

栗田知事決意披露

150人参加 県人会春季総会

当会の春季総会は六月六日(火)スエヒロ築地店が開かれ、百五十人が参加した。松平永芳会長のあいさつに続き米實として出席した栗田知事が「これからの四年間、素晴らしい二十一世紀を迎えるようがんばっていききたい」と当選のお礼と決意を披露、世界体操から新幹線、空港問題まで県政の現状を初めて出席。熊本市と姉妹提携したいきさつや戦後五十年の歩みを紹介した「広報ふくい」を配り市政の課題などを話した。

乾杯に引き続き懇談に入り郷土の話や近況に花を咲かせた。また、世界体操鯖江大会のコンパニオンも制服姿で参加。大会成功に向け六月二十二日、新宿のホテルで開かれる日本選手団を励ますつどいの参加を呼びかけた。

懇親会では、会員らはカラオケで自慢の曲を披露するなど、終始和やかに歓談した。

大和田 潔氏が 敦賀人会会長に就任

東京敦賀人会の二十五周年記念総会が開かれ、約百二十人が出席、発足以来会長を務めてきた西野嘉一郎氏が名誉会長となり新会長に健康・体力づくり事業団理事長の大和田潔氏を選んだ。

あいさつに立った西野氏は、「友人、ウィリアム・モリスの『友情は天国であり、その欠乏は地獄だ』という言葉引用。『フレンドシップ精神を敦賀人会のモットーとしてきた。九十一歳になるが青春は心の持ち方。元気の限り今後とも会の発展を願っている』と述べた。新会長となった大和田氏も「敦賀人会がここまで発展したのは西野会長の熱意のままものと、たまたま、記念の杖(つゑ)を贈った。来賓として橋本昭二敦賀市



東京敦賀人会であいさつする西野名誉会長

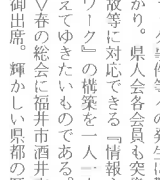
東京地区各会一覧

福井県人会	会長 松平 永芳	03-3264-0454
事務局	03-3264-0454	
大野会	会長 島山 昇	03-3371-5146
事務局	03-3371-5146	
勝山会	会長 小林 捨男	03-3729-7251
連絡先	03-3729-7251	
三国会	会長 中村 利信	03-3481-2090
事務局	03-3481-2090	
鯖江会	会長 安達 豊	03-3851-6921
連絡先	03-3851-6921	
武生郷友会	会長 長田 長	03-3361-0105
連絡先	03-3361-0105	
南条郷友会	会長 谷口浩太郎	0425-83-9800
連絡先	0425-83-9800	
池田郷友会	会長 林 博夫	0482-6852-8593
連絡先	0482-6852-8593	
敦賀人会	会長 大和田 潔	03-3503-7422
事務局	03-3503-7422	
若狭雲城会	会長 丸井 大陸	03-3719-7527
連絡先	03-3719-7527	
美山会	(会長 山下 東)	03-3813-1642
連絡先	03-3813-1642	
上志比村人	(会長 鈴木 高志)	03-3771-5511
連絡先	03-3771-5511	
かづぶ会	(会長 三谷 深)	0422-43-8422
連絡先	0422-43-8422	
今立会	(会長 杉谷 三郎)	03-3817-5015
連絡先	03-3817-5015	
美浜会	(会長 川瀬 仁司)	03-3275-1288
連絡先	03-3275-1288	
名田庄会	(会長 上馬 武)	0462-38-3742
連絡先	0462-38-3742	

新会長に林博夫氏選出

在京の池田町出身者をつくる東京池田郷友会の集いがこのほど、上野のレストランで開かれ、会員三十二人が参加し、池田町からも古川嘉雄町長、石田三十三郎氏、多賀佐治工務門下

△理事長も駆けつけた。林博夫氏、副会長には相木正則、藤山久幸の両氏を選任。本年度事業として九月の田楽アクトツアーを行うこと等を決めた。



東京池田郷友会



会長に 橋本義雄氏選出

東京明新会

在京の旧制福井中、藤島高出身者をつくる東京明新会の総会がこのほど、銀座のレストランで開かれ、約二百人が出席、懇親を深めた。

役員改選があり、昨年亡くなった大谷直弘氏の後継会長に橋本義雄氏(橋本電気社長)を選んだ。

あいさつに立った橋本氏は「異常な事件が続く中、心の豊かさが問われている。歴代の各会長に敬意を表し、よき伝統を守っていききたい」と語った。福井や大阪からも北川昭治、明新会会長、高橋実、藤島高校長、九谷修、近畿明新会会長が駆けつけ祝辞を述べた。

この後、会員で詩人の荒川洋治氏が特別講演した。

在京本県企業 一層の結束を

福井産業懇話会総会

在京の本県企業をつくる東京・福井産業懇話会(田中助英幹事長)の本年度総会はこのほど、都内のホテルで開かれた。あいさつした田中幹事長は「波乱の年だが会員の親ほくを回り、お互いに簡単に声をかけられる関係にしたい」と在京県内企業の結束を呼びかけた。

本年度事業計画などを審議、講演会開催や、世界体操鯖江大会視察などを決めた。役員改選では幹事長のほか、全役員を再任した。また新会員として、日華化学東京支店、昭和美術印刷東京営業所が加入した。



福井産業懇話会の総会

編集後記

▽御多忙の折、貴重な玉稿を御執筆併せて広告掲載の御協力を頂いた関係者、皆さんに厚く御礼申し上げます。

▽阪神大震災、地下鉄サリン事件等一連のオウム騒動、ハイジャック事件等の発生に驚くばかり。県人会各会員も突発の事故等に対応できる「情報ネットワーク」の構築を一人一人が考えてゆきたいものである。

▽春の総会に福井市酒井市長が御出席。輝かしい県都の歴史を披露され、歴史を中心とした力づくりをすすめてゆく決意を力強く語られた。県内各地でもこれに呼応するごとく伝統的な歴史をふまえた町づくり、池田町能面美術館、河野村北前船記念館、織田町オタイコビルス等々のふるさとへの町づくりを注目に値し、又支援をしてゆきたいものである。

▽体操選手権の開催に先立ち「選手を励ます会」が京王プラザホテルで開催され、松平会長が実行委員長を務められ大変な盛り上がりを見せた。県人会百周年のメインイベントを控え、会員相互の一層の結束を期待したい。県人出身の各会の活躍はこれまでもさまざま。体操選手を励ます会の盛会ではこれら県人出身各会の総意でもあろうが、各会の存在のみにあらず、各会員の情報交換の場として、本会もこれら各会との交流を、今後考えてゆきたいものである。

▽今号も又、記事、写真等福井新聞社から一部提供して頂いた。心から感謝申し上げます。

福井銀行 秘書室

〒104 東京都中央区京橋二丁目一六
電話 〇三(三三三)七二〇五〇一

福井銀行 東京支店

〒104 東京都中央区京橋二丁目一六
電話 〇三(三三三)七二〇五〇一

福井銀行 新宿支店

〒160 東京都新宿区西新宿二丁目一
電話 〇三(三三三)四六〇二九九

築地本願寺西多摩霊園

新規墓所申込受付中
資料請求、ご見学自由

霊園部 〒104 東京都中央区築地三丁目一五
電話 〇三(三五四)三三三〇一

東京事務所 〒101 東京都千代田区内神田二丁目一五
電話 〇三(三二五)七二二五〇

管理事務所 〒197 東京都あきる野市菅生七丁目一六
電話 〇四二五(五八)七七三三

銀座 スエヒロ
スエヒロ食品株式会社

代表取締役 石原雅晴

〒104 東京都中央区銀座六丁目一
電話 〇三(三五七)九二七二

松原久子 (勝山市出身)

〒104 東京都中央区銀座8-6-18
第五秀和ビル八階
Tel 03-3574-0939